

ばばだめ 広島サンダーズ

久原 大輝

2024年最後のホームゲーム、東レ静岡戦を戦い、1戦目はフルセット、2戦目は第4セット39-37の激闘を制し、2連勝で締めくくった。

両日とも劣勢の展開が何度も訪れ、心が折れそうな場面も幾度となくあったが、チーム全員が攻め



得点を決め、パフォーマンスをするカメホ選手

(7日)

価値あるホーム連勝

続け、11月3日以来の勝利を手にした。

2日目の38-37でリードの場面で、渾身のスパイクを放ったカメホ選手。スパイクを決め、喜んだ直後に利き手の小指が大きく裂けていることに気付く。ウイニングボールにも、血が大量についているほどのけがを負いながら、とどめの一撃を放ったカメホ選手の執念が実った。

カメホ選手の復帰は年末のSTINGGS愛知戦と思われるが、われわれには武智選手、坂下選手、山本選手といった、ディフェンス力の高いアウトサイドヒッターがいる。カメホ選手ほどの高さはないが、それに劣らないディフェンス力を発揮すれば、十分勝機を見いだせるし、チームとしても大きな戦力になるに違いない。

25年のホームゲームは、1月18、19日にSTINGGS愛知と東広島市で対戦。一人でも多くの方に、生で見るバレーボールの迫力・楽しさを実感していただきたいので、試合会場でお待ちしております。

(広島Tマネジャー)